

◆◆◆ 広告一覧 (五十音順) ◆◆◆

アネスアルファ……………表 2, i, ii
 アネスネット……………823
 医学書院……………867, 897
 医書ジェーピー……………vi
 エム・ディー・マネジメント……………表 3
 ディヴィンターナショナル……………841
 日本医事新報社……………854
 フジメディカル……………888
 メディカルブレーン……………912

次号予告 2024 年 10 月号 Vol.31 No.10

[徹底分析シリーズ] 脳死ドナーの臓器提供のプロセスと管理：
麻酔科医にできること

大阪警察病院 麻酔科 柴田 晶カール

▼ 脳死下臓器提供も見据えた急性期重症患者の管理

岡山大学病院 救命救急科 小原 隆史・塚原 紘平

▼ 脳死下臓器提供術 (成人)

自治医科大学 麻酔科学・集中治療医学講座 三澤 実紀・関 厚一郎

▼ 脳死下臓器提供術 (小児)

あいち小児保健医療総合センター 集中治療科 和田 翔

あいち小児保健医療総合センター 麻酔科 宮津 光範

▼ 手術室マネージメントに関する Q&A：摘出チームと麻酔科医の観点から

東京女子医科大学 心臓血管外科 齋藤 聡

柴田 晶カール

▼ 脳死下臓器提供の現状

日本臓器移植ネットワーク 事業推進本部 蔵満 薫

[症例ライブラリー] 緩和と手術が重なるとき

オーガナイザー：東京医科歯科大学病院 麻酔・蘇生・ペインクリニック科 大畑 めぐみ

東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター 小田原 悠紀

東京大学医学部附属病院 手術部/麻酔科・痛みセンター 井上 玲央

東京大学医学部附属病院 緩和ケア診療部/麻酔科・痛みセンター 住谷 昌彦

順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座 原 厚子・井関 雅子

京都府立医科大学 麻酔科学教室 疼痛緩和医療部 大屋 里奈

長崎大学病院 麻酔・緩和ケアセンター 石井 浩二

国立成育医療研究センター 総合診療部緩和ケア科 余谷 暢之

[新連載] 医学教室お悩み相談室 あなたも教え上手になれる！

岡山大学学術研究院医歯薬学域 麻酔・蘇生学 谷 真規子

※誌面の都合により、内容は変わることがあります。

◆◆◆ 今月の our favorite ◆◆◆

大人の事情により一時中断していた「ぶらり研究室探訪記」を再開しました。相変わらず、マニアックなお話で熱く盛り上がっていました。天候の暑さはもう勘弁してほしいですが、こういう熱さは大歓迎です。

「DAM カート」は、長い期間使われていなかったようで、ちょっとした倉庫状態だったのかも……。これを機にカートを見直してもらえるのは、この記事のもう一つの効用かもしれません。(E)

徹底分析「MICS 麻酔デビューに向けて」。MICS について初めて聞いたときは、心臓の手術でもこんなに低侵襲でできるのか、と驚きました。今回は、もちろん低侵襲で術後の回復も早いけれど、術野外の見えない部分が多かったり、術後疼痛は意外と強かったりと、麻酔科医が気をつけるべきポイントをしっかりとまとめていただきました。(N)

「判例ピックアップ」は、硬膜穿刺後頭痛に対する治療の過誤が争われた訴訟です。「周術期鎮痛のゴールドスタンダード」といわれた硬膜外麻酔も、いまや使用頻度は激減しているそうです。本鎮痛法にはさまざまな意見があり、迷う方には2021年のLiSA 8月号「硬膜外さいこう」をお勧めします。施設や領域によって立場は異なりますが、硬膜外麻酔に対する理解を深めることができると思います。(H)

今月のおわび

「IV-PCA」の縦書き (825 頁) は、「なんだかなあ〜」な見栄えでした。「iv」と小文字にしたらよかったのかもしれませんが。「ライブラリー」なので、書棚のイメージで縦書きスタイルを採用したのですが、これは予想外でした。ま、もうしばらく縦書きスタイルを続けて、課題が集まったら、更新しようと思います。

ところで、パリオリンピックのロゴには「PARiS」と小文字のiが使われています。LiSAの真似ですね。